

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜聾学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年11月9日(木) 9:30~11:30
- 3 開催場所 岐阜聾学校会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者
- | | | |
|-----|-------|--------------------------|
| 会 長 | 村瀬 忍 | 岐阜大学 教授 |
| 副会長 | 山村 基翔 | 岐阜県聴覚障害者協会 理事 |
| 委 員 | 岩田 順治 | 岐阜市社会福祉協議会 加納東支部 主事 |
| | 尾木 大 | 株式会社岐阜セラック製造所 取締役社長 (欠席) |
| | 加藤 晴子 | 株式会社岐阜セラック製造所 管理部(代理出席) |
| | 棚原 美歌 | 加納東地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 |
| | 広瀬みゆき | 加納幼稚園 園長 (欠席) |
| | 丸目 尚子 | 加納幼稚園 教頭 (代理主席) |
| | 川上 昭雄 | 本校同窓会長 |
| | 岡庭 味里 | 本校PTA会長 |
-
- | | | |
|-------|-------|-------|
| 学 校 側 | 長瀬さゆり | 校長 |
| | 立川 茂 | 教頭 |
| | 駒月 良美 | 事務部長 |
| | 辻角 真弓 | 幼稚部主事 |
| | 松本 深香 | 小学部主事 |
| | 今枝みどり | 中学部主事 |
| | 三橋 正康 | 高等部主事 |
| | 樋口さおり | 教務主任 |

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 校長挨拶
- (2) 令和5年度学校経営の目標に対する前期の取組について
 - ・魅力ある岐阜聾学校になるために
 - ・学校全体・各部で重点的に取り組む内容
 - ・活動の様子
- (3) 授業参観 2グループに分かれて全校の授業参観を実施
- (4) 学校評価について
 - ・分析及び課題
- (5) 意見交換

意見1：小学部の授業で前に立つ司会者の児童に対して、教師が教室の後方から話しかけていた。司会の児童に対してだけではなく、全員に見える位置で話すといよい。

別紙様式3

- 意見2：自分の聞こえの状況を理解するための授業を続け、将来自分の聞こえのことについて説明できる力をつけてほしい。
- 意見3：HPで掲載されていた記事の中に「生徒会からの要望」があったが、掲載されているもの以外の要望はどんなものがあったか知りたい。
⇒豊学校の伝統を守るための活動等の要望が出た。学校で検討し、回答する予定である。
- 意見4：ろう者は手話と唇の動きで読み取る特性があります。手話だけで読み取るのは正確性に欠けるので、話す時は正面から唇の動きを見せて授業を進めることを改めて心掛けてほしい。
- 意見5：手話スピーチコンテスト全国一位になった生徒について、内容も含めてもっとPRするとよい。
⇒HPで紹介している。文化祭でスピーチ動画を流す予定である。
- 意見6：今年度転勤してきた教師も流暢に手話を使っており、努力されていると感じた。
- 意見7：小中まで手話を使っていて外部の高校に進学した生徒が、学習内容に関する手話単語を知らないことがある。学習に関わる高度な言葉や表現を身に付ける必要性を感じているので言語としての手話の質を高める指導をしてほしい。教師が手本を示すとよい。
- 意見8：社会に出ていくとき「わからないことを聞く力」が大切との話があった。「自分が聞こえないからわからない」なのか「聴者もわからない」なのか区別がつきにくい。「聞こえないからわからないだけではなく、聴者もわからない場合もあるので自信をもって質問すればよいこと」を学校生活で学べるとよい。
- 意見9：コロナ禍の影響で会社でもコミュニケーション力の低下が問題となっている。授業の様子を見て、教師が相手の目をしっかり見て伝える場面があり、コミュニケーション力を高めるうえでとても大切である。また自身の職場では、社員の運動不足も課題となっている。運動不足解消のための工夫があれば知りたい。
⇒昨年度は、体幹を鍛える運動に挑戦してシールを貼る取組を行ったり、今年度の体育では、授業の初めに必ず筋力トレーニングを行ったり、継続して体を動かす大切さを伝えている。
- 意見10：教職員の熱心な取組を感じたのでこのまま続けてほしい。
- 意見11：4月と比べて校内、幼児児童生徒の表情が明るい。
コロナ禍で活用されたオンラインの活用を今後も続けていくとよい。
- 意見12：児童同士での課題解決の取組場面を見ることができた。「手伝ってもらえないか」と言える勇気を培ってほしい。
- 意見13：職業体験の授業では少人数だからこそじっくりできるよさがあり、よい環境で行われている。
- 意見14：今年度幼稚部との交流が進んで手話に興味をもつ園児が出てきている。また、教職員の合同研修への参加も多くあり、別の視点から様々な意見交換が行えているのでありがたい。
- 意見15：生徒が考えている時間に教職員が声を掛けることがあるが、自分から聞くことができるようになってきているので、手厚過ぎるのではないか。外部進学も増えてきているので、手話だけでなく音声言語など多様なコミュニケーション手段でのやり取りも増えるとよい。
- 意見16：HPの「わかったくんの校内散歩」の記事は、つぶさに様子がわかってよい。
⇒継続していく。9月から各部の情報も積極的にUPしている。

6 会議のまとめ

- ・第2回学校運営協議会では、委員から学校の活動に対する意見を校内で共有し、今後の授業実践や魅力ある学校づくりに向けた実践につなげていく。